

令和2年6月30日

経済学部生 各位

経済学部長

経済学部における令和2年度授業実施のあり方について（通知）【第7報】

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う授業実施のあり方について、経済学部において第2クォーター一期間中（6月4日から7月29日）の授業及び定期試験等の実施については下記のとおり実施することになりましたので、お知らせします。

記

1. 第2クォーター（前期科目及びクォーター科目）の講義科目はオンライン授業とする。
 - 1-1. 7月1日（水）より下記の【実施の条件(2020.6.25現在)】を満たした受講者数50名以内の一部の授業科目について対面での授業を実施する。また、7月9日（木）より講堂を利用し、下記の【実施の条件(2020.6.25現在)】を満たした上で、受講者数51名以上100名以内の授業科目についても対面での授業の実施を可能とする。対面での授業及び定期試験等を実施する科目については、NU-Web上の掲示板及びLACS等で事前に周知するので、毎日確認すること。
※7月1日（水）より対面での授業を行う科目については、既にNU-Web上の掲示板にて周知しております。7月9日（木）より対面での授業を行う科目については、7月3日（金）頃NU-Web上の掲示板にて周知予定です。
2. 第2クォーター期間中の演習科目について
 - 2-1. 初年次セミナー（教養ゼミナール）、基礎ゼミ、専門ゼミ（演習Ⅰ）、卒研ゼミ（演習Ⅱ）及び留学生との共修ゼミについては、下記の【実施の条件(2020.6.25現在)】を満たした上で、対面での授業が実施できる。
 - 2-2. 初年次セミナー（教養ゼミナール）については、少なくとも1回は対面での授業を実施する。対面での授業を実施する日程・場所等については、NU-Web上の掲示板及びLACS等で事前に周知するので、毎日確認すること。
※既にNU-Web上の掲示板にて周知しております。
 - 2-3. 但し、【実施の条件(2020.6.25現在)】を満たすことのできない場合はオンライン授業で行う。

【実施の条件(2020.6.25現在)】

- 1) 感染予防対策を講じた上で三密（密閉、密集、密接）を避けること
 - a) マスク着用、手洗い、消毒、咳エチケット等

※ただし、気温・湿度が高い場合は、熱中症対策のためマスクを外すことができる

b) 窓やドアの全開（二方角の開放厳守）

c) 学生の収容人数は、次のいずれか小さい方とし、隣接する座席の前後及び左右の間隔を1 m以上空けること

①講義室及び研究室等の床面積÷2 m²とする

②通常使用時の収容率50%以内を上限とする

d) 人との間隔はできるだけ2 m（最低1 m）維持，必要最低限の会話・実験・研究，どうしても対面での議論や質問等が必要な場合以外は，オンラインで実施。

2) 北海道，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県及び新規感染者が発生している自治体（以下，「特定地域」という）から長崎に来て2週間の自宅待機期間は不要とするが，継続して各自で体調管理を行うこと

また，海外から帰国後2週間は公共交通機関を利用せず，入国地周辺のホテル等に待機し，長崎に来て2週間の自宅待機期間は不要とするが，継続して各自で体調管理を行うこと

3) 実験・実習・研究の期間中に特定地域への移動は感染拡大防止の重要性に鑑み慎重に判断すること

4) 特定地域からの訪問者との面会や会合は慎重に判断すること

※ 3),4)ではあるが，特定地域に在住し，授業の都度通学する学生については，3)4)は「特定地域」を「長崎県および居住する地域以外の特定地域」と読み替える。

5) 学生の体調管理を行い，感染症状がないことを健康状態確認シートで確認できること
風邪症状や味覚・嗅覚異常などの体調不良が継続した場合は，速やかに保健・医療推進センターに連絡し，PCR検査を受けること

6) 授業担当教員，指導教員及び受講学生は，本学が指定する「感染防御」に関する教育を予めe-learningにて受講すること